

高密度基板用高速AOI *Dragon-HD*

- ◆L/S 30/30(μm)まで可能
- ◆L/S 75/75(μm)で175枚/時の高速
- ◆全自動・半自動・手動から選択
- ◆ベリファイヤと組合せて効率検査

【構成】

Camtekの新しいAOI“Dragon HD”は、30mmライン/スペースの検査が可能な高速・ファインライン用AOIです。全自動、半自動、手動(stand-alone)のいずれも選択可能で、現場の要請に合わせて構成します。

【特徴】

供給側を自動とする、半自動タイプでは、次々と自動供給され、検査を終えた基板を隣接するCVR (ベリファイヤ)で検証することにより、オペレータ1人で効率的な検査をすることができます。

データ比較法とゴールデンボード法を選択でき、光学系などのハードウェアとCamtek独自のアルゴリズムはOrion、Dragonの伝統を引継ぎ、抜群の検出力、低い誤報、および高速を兼ね備えています。

さらに低コントラスト材料、レーザーヴィア検査、寸法測定、CPC (Camtek Process Control) パッケージなどへの拡張性があります。

【アルゴリズム】

CMTS™ (Camtek Morphology Tracking System—特許出願中)は回路、基材などの形状を解析することにより検出力を高め、セットアップを容易にします。

MLT (Multiple Level Threshold) により、検査部位に応じてスレシヨールド値を変えることができます。CMTSと組み合わせますと、ファインショートや小さなニックなどを見逃すことはありません。

OLR™ (On-Line-Registration)はパネルの寸法変化や歪みを自動的に補正し、誤報を低減します。また、基板のセッティングはエッジに合わせるのみで、自動的にアラインメントされます。

広範囲の解像度を有し、ライン幅に応じて光学倍率を変えるフレキシビリティがあります。

Dual-Athron™プロセッサで高度なアルゴリズムを演算するパワーを有しています。

【その他の製品】

- Orion FL：ファインライン用(15μmまで)
- Dragon S：一般基板用(50μmまで)
- Orion 808：高密度基板高速AOI(30μmまで)
- Orion 800/806：一般基板用(50μmまで)
- Pegasus：BGA、CSPストリップ最終検査用
- Sirius：ベリファイヤ



Dragon HD/S



オートアンローダーつき



Camtek Ltd.

Ramat Gavriel Ind. Zone, Migdal Haema, Israel

Tel: 972-4-604-8209, Fax: 972-4-644-0523

E-mail: info@camtek.co.il, URL: http://www.camtek.com

問合せ先：キャムテック・ジャパン(株) Tel: 03-3358-0872, info@camtek.co.jp